

特別
陳列

おん祭と

春日信仰の美術

―特集 大宿所―



平成30年

12月11日[火]

平成31年

1月20日[日]

休館日：12月25日(火)・1月1日(火・祝)・1月7日(月)・1月15日(火)

開館時間：午前9時30分～午後5時

※金・土曜日は午後8時まで(12月28・29日を除く) ※12月17日(月)は午後7時まで
(いずれも入館は閉館の30分前まで)

◆会場：奈良国立博物館 東新館

◆主催：奈良国立博物館、春日大社、仏教美術協会

 奈良国立博物館
Nara National Museum

〒630-8213 奈良市登大路町50(奈良公園内)
ハローダイヤル：050-5542-8600
<https://www.narahaku.go.jp/>

文化力
beyond 2020

作品はいずれも春日若宮御祭礼絵巻 上巻(春日大社)

特別
陳列

おん祭と 春日信仰の美術

―特集 大宿所―



春日鹿曼荼羅 (東九条春日元講)



献菓子台 (春日大社)

春日若宮おん祭は、春日大社の摂社である若宮社の祭礼です。長承四年(一一三五)の若宮社御遷座を承け、翌保延二年(一一三六)九月十七日にはじまつたとされています。その後、祭日は室町時代から十一月二十七日、明治十一年(一八七八)からは現行の十二月十七日と変わりながらも、祭礼は古儀の伝統を守り続け、今年で八八三年目を迎えます。おん祭では、若宮神が御旅所(おたしよ)に一日だけ遷座(せんざ)されますが、そこに芸能者や祭礼の参加者が詣(もつ)でる風流行列(ふうりゅうぎょく)が有名です。

本展覧会は、おん祭の歴史と祭礼の様子を紹介する恒例の企画です。今回は、華やかな風流行列の様子を描く絵巻を展示するとともに、祭礼に参加する大和士の潔斎(けっさい)の場であった大宿所(おおくしよ)について取り上げ、また祭礼でにぎわう江戸時代の奈良町の様子も紹介します。



春日若宮御祭礼絵巻 中巻 (春日大社)



春日祭礼之図 上巻 (春日大社)

公開講座

平成31年1月12日(土) 13時30分～15時

「春日奥山の水神信仰と若宮神社」

講師：松村 和歌子 氏(春日大社国宝殿主任学芸員)

会場：奈良国立博物館 講堂

※定員は194名(先着順)。開場は13時。

※聴講無料(ただし聴講には入場整理券が必要です)。

※入場整理券は12時から当館講堂前にて配布します(お1人様につき1枚)。

※入場整理券の受取の際は、展覧会の観覧券もしくはその半券、奈良博プレミアムカード等の提示が必要です。

※入場受付は講座開始後30分で終了します。

同時期開催

特集展示

「新たに修理された文化財」

平成30年12月26日(水)～平成31年1月20日(日)

観覧料金

	一般	大学生
個人	520円	260円
団体(20名以上)	410円	210円

※高校生以下および18歳未満の方、満70歳以上の方、障害者手帳をお持ちの方(介護者1名を含む)は観覧無料です。

※おん祭お渡り式の日(12月17日(月))はすべての方が観覧無料になります。

※12月22日(土)にご夫婦で観覧される方は、一般料金の半額になります。

※子ども(中学生以下)と一緒に観覧される方、また、開館時間延長日の午後5時以降に観覧される方は、団体料金が適用されます。

※この観覧料金で、名品展「珠玉の仏教美術」(西新館)・「珠玉の仏たち」(なら仏教館)・「中国古代青銅器」(青銅器館)をあわせてご覧になれます。

※成人の日(1月14日)は、新成人の方は観覧無料になります。

※1月2日～5日に、春日大社境内にて本展の無料観覧券を配付いたします。

交通案内

近鉄奈良駅下車 徒歩約15分 またはJR奈良駅・近鉄奈良駅から
市内循環バス(外回り)「氷室神社・国立博物館」下車すぐ



〒630-8213 奈良市登大路町50(奈良公園内)

ハローダイヤル 050-5542-8600

ホームページ <https://www.narahaku.go.jp/>

 **奈良国立博物館**
Nara National Museum